

台風第12号の気象概況

【台風の概況】

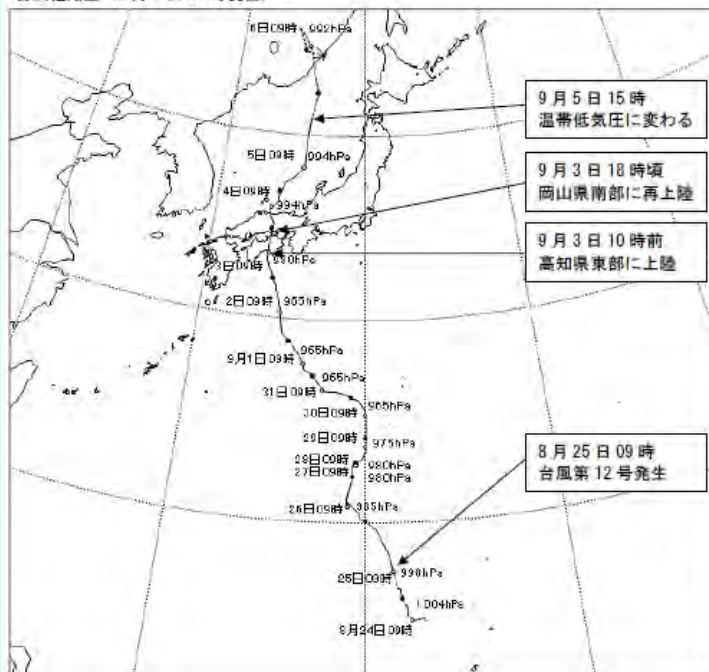
8月25日9時にマリアナ諸島の西の海上で発生し、発達しながらゆっくりとした速さで北上し、30日に小笠原諸島付近で進路を一旦西に変えた後、9月2日には四国地方に接近し、3日10時前に高知県東部に上陸した。その後、四国地方、中国地方を縦断し、4日未明に日本海に進み、5日15時に日本海中部で温帯低気圧となった。

【大雨の状況】

台風の接近により西日本から北日本の広い範囲では、降り始めの30日から9月6日までの期間雨量が、奈良県上北山で1808mm、三重県宮川で1620mmを記録するなど、紀伊半島を中心に広い範囲で1000mmを越える大雨となるなど、総降水量が年間降水量平年値の6割に達したところもあった。

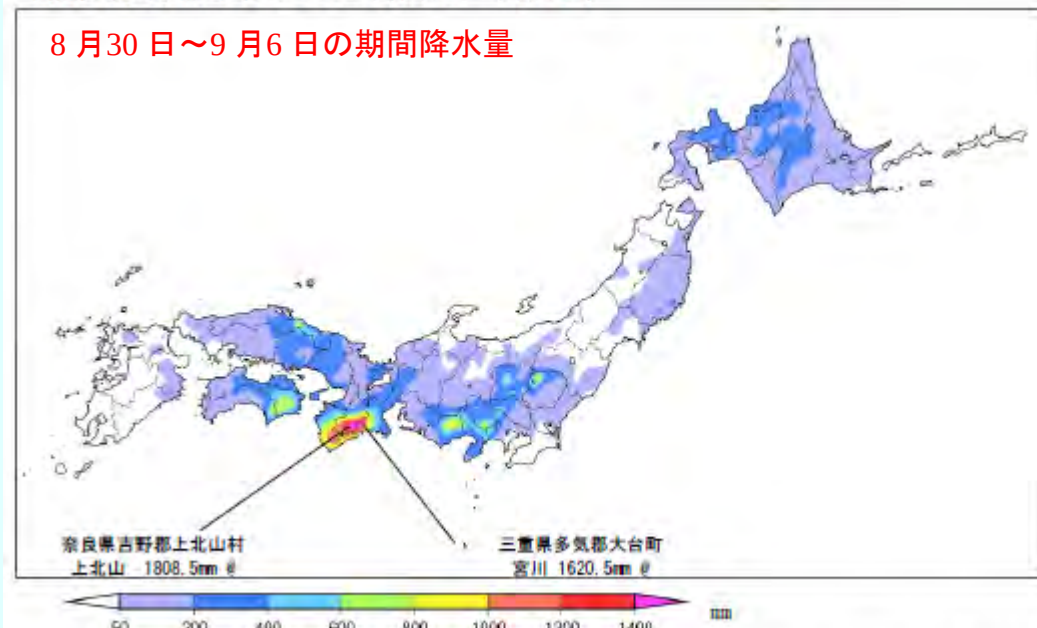
また、北海道から四国地方にかけての多くの地点で観測史上1位を更新した。

台風経路図（9月7日03時現在）



期間降水量分布図（アメダス：8月30日～9月6日）

8月30日～9月6日の期間降水量



「@」：統計値を求める対象となる期間に欠測がある値です。

各地の被害状況



農地の埋没・流失(和歌山県那智勝浦町)



農地の埋没(岡山県津山市)



ため池の決壊(和歌山県紀の川市)



頭首工の損壊(岡山県真庭市)

台風第15号

発生日：平成23年9月15日～9月23日

被害箇所数及び被害額

農地	8,171箇所	11,414百万円
農業用施設	7,188箇所	15,677百万円
その他	2箇所	9百万円
合 計	15,361箇所	27,181百万円
生活関連施設	7箇所	177百万円

台風第15号の気象概況

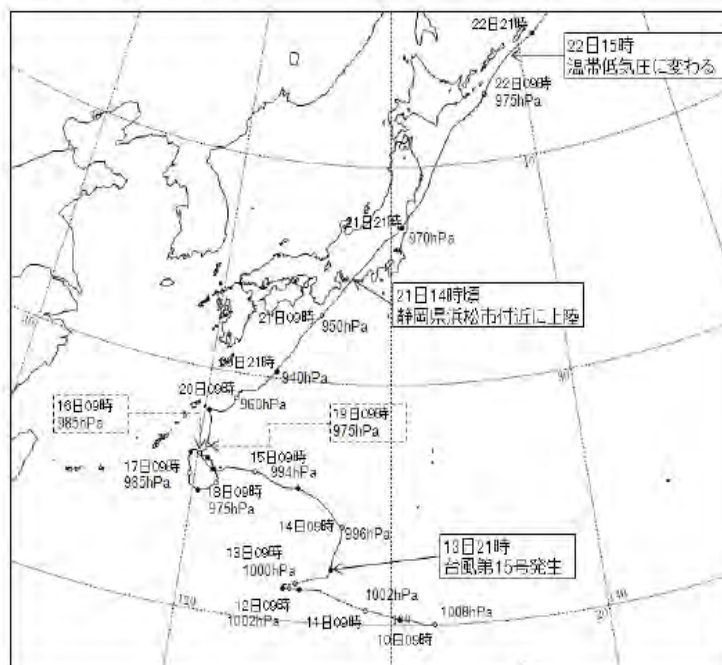
【台風の概況】

9月13日21時に日本の南海上で発生し、北に進んだ後西に向きを変え、16日にかけて大東島地方に向かって進み、南大東島の西海上を反時計回りに円を描くようにゆっくり動いた後、19日には奄美群島の南東海上を北東に進み、四国の南海上から紀伊半島に接近した後、21日14時頃に静岡県浜松市付近に上陸し、強い勢力を保ったまま東海地方から関東地方、そして東北地方を北東に進んだ。その後、21日夜遅くに福島県沖に進み、22日朝に北海道の南東海上に進み、同日15時に千島近海で温帯低気圧となった。

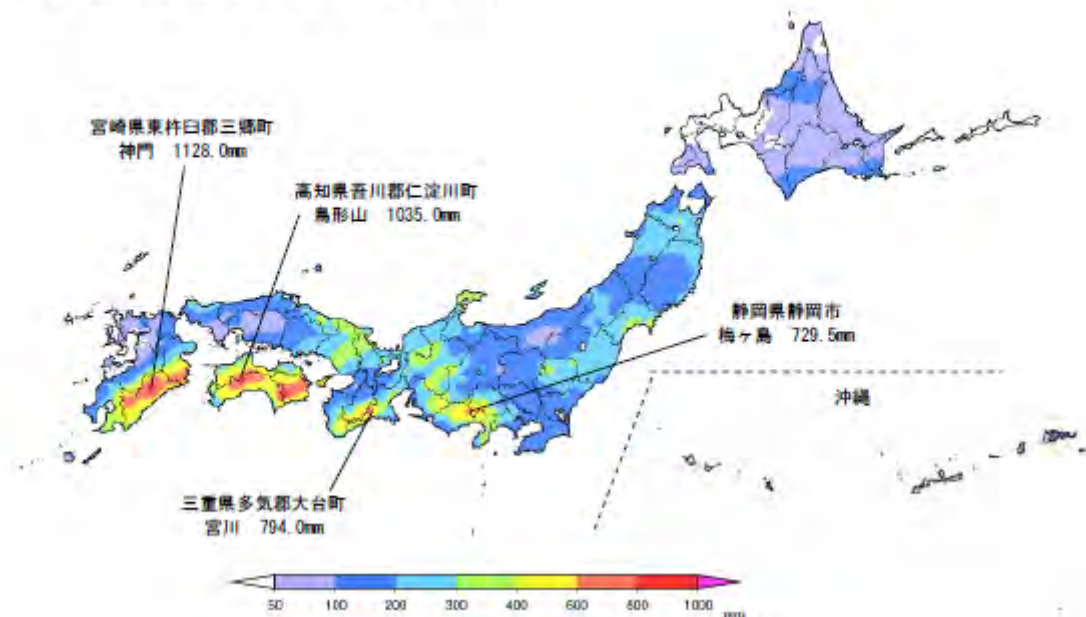
【大雨の状況】

台風の接近により西日本から北日本の広い範囲では、降り始めの15日から22日までの期間雨量が、宮崎県神門で1128mm、高知県鳥形山で1,035mmとなるなど、九州や四国の一部で1000mmを超え、多くの地点で総降水量が9月の降水量平年値の2倍を超えた。

台風経路図（9月22日24時現在）



期間降水量分布図（9月15日～9月22日）



9月15日～22日の期間降水量

各地の被害状況



農地の埋没(山形県川西町)



ため池の決壊(兵庫県淡路市)



水路の損壊(秋田県由利本荘市)



農道の損壊(兵庫県淡路市)

激甚災害の指定

- ① 「平成23年東北地方太平洋沖地震による災害」を激甚災害として指定。
[平成23年3月13日政令公布・施行]
- ② 「平成23年7月17日から同月20日までの間の暴風雨による高知県安芸市等の区域に係る災害」を局地激甚災害として指定。
[平成23年8月17日政令公布・施行]
- ③ 「平成23年7月24日から8月1日までの間の豪雨による災害」を激甚災害として指定。
[平成23年8月24日政令公布・施行]
- ④ 「平成23年8月29日から9月7日までの間の暴風雨及び豪雨による災害」を激甚災害として指定。
[平成23年9月26日政令公布・施行]
- ⑤ 「平成23年9月15日から同月23日までの間の暴風雨及び豪雨による災害」を激甚災害として指定。
[平成23年10月19日政令公布・施行]

Fin

Disaster Restoration Office